

2021年3月4日

イオンモール株式会社

イオンモールの新事業フォーマット 「(仮称)ノリタケの森プロジェクト」 オフィス複合型商業施設の新たな取り組みについて

イオンモール株式会社（以下、当社）は、名古屋市西区則武新町に2021年秋開業予定で開発中の「(仮称)ノリタケの森プロジェクト」（以下、当プロジェクト）について、オフィス複合型商業施設としての新たな取り組みをご案内いたします。

当社は、新たな国内需要の発掘を実現する施策として、これまでとは異なる新たな商業施設開発と“働く人と企業の成長を支えるオフィス”を融合する事業フォーマットを構築、その1号店として本施設を開業します。

■ 施設コンセプト

商業とオフィスを複合した新施設の全体コンセプトは「自然と自然になれる場所」としました。自然という言葉には空、海、緑などの「Nature」の意味と、人の内面を含む状態を表す「Natural」の意味があります。緑を感じられる場所、そのような立地の魅力を最大限に活かしつつ、商業、オフィスが一体となった複合施設、一人ひとりが「自然体になれる場所」を目指してまいります。



＜建物外観イメージ＞

※建物パースはイメージのため変更になる場合がございます。

【“ハピネスモール”の取り組み】

イオンモールは、お客さまにとっての「しあわせ」が生まれる場でありたい。地域の皆さまが「しあわせ」を感じる暮らしを、人生を送ることができるように。日々のお買い物はもちろん、さまざまな取り組みを通じて、もっと「しあわせ」を感じられる場「ハピネスモール」を目指していきます。

ハピネス
モール

■ 新たな「ヘルス&ウエルネス」

当プロジェクトでは、来街者、生活者だけでなく、オフィスワーカー、従業員にむけた新たなヘルス&ウエルネス創出と提案を行います。「Health＝ココロとカラダを、楽しく元気に」
「Wellness＝感動と癒しが、広がる空間」をテーマに、より健康になれる独自の取り組みを推進します。

➤ 専門店と連携した新たな「ヘルス&ウエルネス」の提案

・「大型クリニック」

ヘルス&ウエルネスを更に進化させ、豊富な医療設備を取り揃えた「健診センター」で人間ドックや健康診断を受診、健診後のフォローアップもスムーズにできるなど、「大型クリニック」で日々の健康管理をサポートします。

・「Healthy Kitchen Supported by ABC Cooking Studio」

「食と健康」をテーマにした ABC Cooking Studio グループの新業態「Healthy Kitchen」による食事改善プログラムを通じて、健康の改善を図ります。また、クッキングクラスなど様々な食のコンテンツを通じて、健康的な生活習慣をご提案します。



・「コニカミノルタプラネタリウム」

「Wellness＝感動と癒しが広がる空間をテーマ」に、コニカミノルタプラネタリウムが出店し、新たな映像エンターテインメントをご提案。日本初の LED ドームとなるプラネタリウムでは、高輝度・高色域により、今までにない臨場感と美しい星空を体験することができます。



※写真はイメージです（コニカミノルタプラネタリウムの直営館プラネタリア TOKYO）

・「TRANSLATION」 ・ 「NAG YOGA&FITNESS STUDIO」

モノとコトの垣根を無くし「スポーツライフスタイルと健康」をテーマにした NEW BLEND SHOP。快適なスポーツライフスタイルを提案するトランスレーションが、溶岩石ホットヨガとフィットネススタジオを併設した新業態を出店。



➤ イオンモールウォーキング

地域の皆さまや、オフィスワーカーが日々の生活の中で身近にウォーキングを楽しんでいただけるよう、館内にウォーキングコースを設定します。天候や気温、時間を気にすることなく、安全な環境で安心して快適にウォーキングをお楽しみいただけます。館内にはウォーキングマップは勿論、各ポイントで歩いた距離や消費カロリーが一目でわかるようサインも設置します。

・イオンモールアプリ内にウォーキング機能を搭載

イオンモールアプリにウォーキング機能を搭載。イオンモール館内はもちろん、館外でも一日の歩数目標達成で集めたくじで、WAONPOINTが当たる「トコくじ」の機能の他、全国のユーザーランキングや、歩数・カロリー・距離などのマイデータも確認できます。

・バランスウォーキング

「Health&LifeStation」内に、お客さまの歩行姿勢などを適正化できるシステム「バランスウォーキング～歩く速度や姿勢をチェックするプログラム～」を導入します。

■（仮称）ノリタケの森プロジェクト“食”の特徴

自然とつながる“食”のゾーンには、多彩な食品、総菜やスイーツ、こだわりのレストラン、カフェ、フードコート等、オフィスワーカーからファミリーまで幅広いお客さまのニーズに応え、様々な食事シーンを演出します。



飲食ゾーンは、自然環境を取り入れることで、外部と緩やかにつながる憩いの場を演出します。また、飲食ゾーンと繋がる食品ゾーンは産業文化エリアとしての要素を活かした賑わいある空間となります。

フードコートは「光」をテーマとし、上質で柔らかい空間を演出します。また、全開放型のサッシを採用することで、外部テラスと一体的にご利用できます。



※パースはすべてイメージとなります。

【オフィス名称とロゴマークについて】



イオンモールは『“暮らしの未来”をつくるLife Design Developer』として、ショッピングだけでなく、“暮らしの未来”をデザインする様々な施設開発に取り組んでいます。このたび、オフィスにおける新ブランドとして誕生したのが、BIZrium（ビズリウム）です。商業ディベロッパーとして培ってきた経験を活かし、働く人と企業の成長を支えるライフスタイルオフィスを提供します。

ロゴマークは、「働く」を意味する「BIZ」と心地よい空間を想起させる「rium」が溶け合うイオンモールのオフィス理念を表現、さらに『～「働く」と「暮らす」は、もっと一つに～』を掲げ、働く人のONもOFFも含めてトータルで暮らしを支えたいという想いを込めています。価値観が多様化する時代において、一人ひとりがそれぞれに自分らしく暮らしをデザインし、イキイキと働ける理想の空間をイメージするとともに、オフィス空間を通じて届けたいあたたかみや安心感を表現しました。

ビズリウムは今後、国内外問わず一人ひとりの自由な暮らし方、働き方を実現すべく、地域ごとに最適なコンセプトを構築し、展開してまいります。

■ イオンモールが手がけるライフスタイルオフィス「BIZrium 名古屋」

1号店として開業するBIZrium名古屋では、出勤から帰宅までの1日の動線の中にワークとライフをシームレスに融合させることで、1日の時間を有効かつ効率的に過ごすことができます。託児所を活用してお子さまと一緒に車通勤や、帰宅時にはクリーニングの受け取りやピックアップの機能などを用いた夕食の買い出しも簡単に済ませることができます。

働きながら無駄なく時間をコントロールすることが可能になり、これまでの目的ごとの移動時間や待ち時間が不要になります。さらに、クリニックへの通院や毎月の理美容サービス、郵便局やリペアサービスなど休日の家事や用事も1か所で完結することで、休日の過ごし方もより自由でゆとりが生まれ、モチベーションの向上が期待できます。

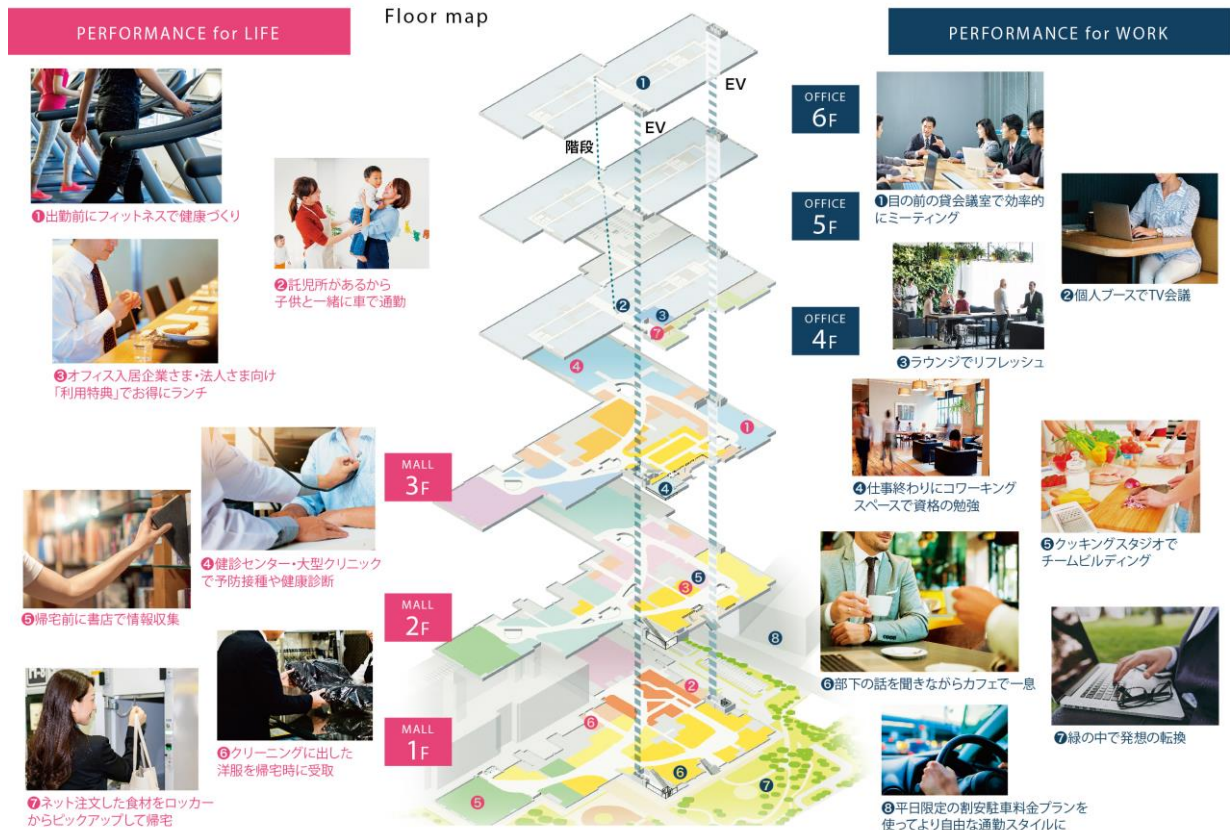
1. 「テレワーク」×「車通勤」でより合理的なライフスタイルにも対応

- ・北側隣接地に立体駐車場（約700台）を整備し、そのうち約350台分はオフィス用の月極駐車場として計画します。
- ・ニューノーマルの通勤スタイルに対応した、「平日限定」割安プランを設定します。
柔軟な働き方の一環として平日マイカー通勤を認める企業の、「土日は駐車場を使わない」「直行直帰、テレワークなどでムダな日もある」というお声に対応し、通勤費・駐車場契約料の合理化策を提案します。「平日限定」割安プランは、月極料金の「半額」に割り引くことで、企業と働く人を支えます。

2. イオンモールならではの「ライフスタイルオフィス」の提案

- ・働く場とサービス・環境を融合するライフスタイルオフィスを創造し、目的やシーン、活動内容に合わせて最適な時間と場所を選ぶことのできる、館全体でのABW（Activity Based Working）を実現します。

- ・3F フードコート横に出店予定の「コワーキング」に会員登録をすることで、仕事帰りにスムーズに学びの時間をつくることができます。



イオンモールと BIZrium が一体となった館全体での ABW(Activity Based Working)

3. 「WELL 認証」の予備認証を名古屋地区オフィスで初取得

- ・当社は「当プロジェクト」オフィスゾーンにおいて、「WELL 認証」の予備認証を東海地方で初めて取得しました。
- ・「WELL 認証」とはこれまで多く着目されていた環境性能に対する評価に世界で初めて「健康とウェルビーイング」の視点を加え、利用者の健康に資する空間づくりを評価するもので、IWB Iにより世界水準の健全で良質な空間を有することを認証するものです。
- ・評価には10のコンセプトがあり、「空気」「水」「食物」「光」「活動」「温熱快適性」「音」「材料」「こころ」「コミュニティ」それぞれの項目について取り組みを行います。尚、評価には建築空間に関するものだけでなく利用者のウェルビーイングに寄与するサービス等も含まれます。
- ・当プロジェクトでは利用者へ健康で快適な環境を持続的に提供することで、「健康経営」や「SDGs 推進」の取り組みを後押しし、より豊かな健康空間づくりを目指します。



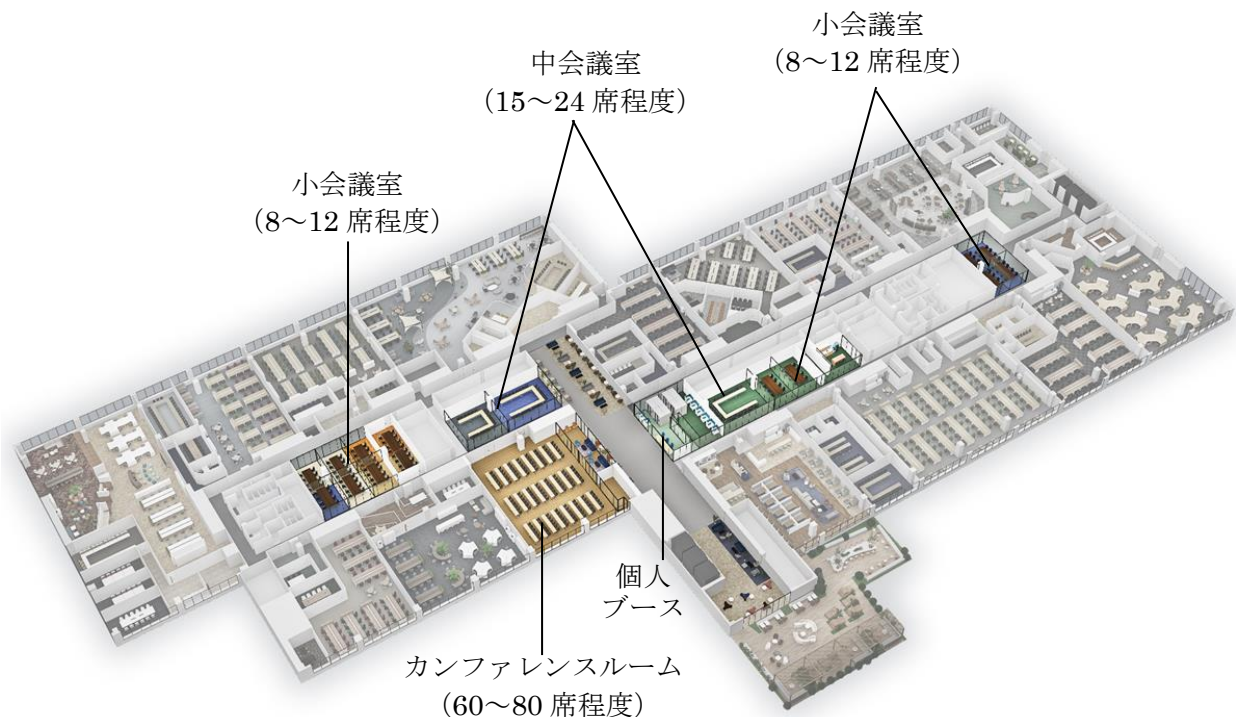
4. オフィスの「スリム化」ニーズに対応

各フロアに小会議室（８～１２席程度）、中会議室（１５～２４席程度）を設置するほか、４Ｆにはカンファレンスルーム（６０～８０席程度）も配備します。

各フロアに貸会議室を備えているため、貸室内の会議室を圧縮した、より自由で合理的なレイアウトデザインが可能になります。また、貸会議室は貸室のすぐ前に位置しているため、ニーズに合わせて１時間単位で利用することが可能です。

会議室予約は専用のシステムを導入し、入居テナント区画に近いエリアを優先予約できる仕組みを採用します。

< 4Fフロアイメージ図 >



© FRONTIER CONSULTING Co.,Ltd. All Rights Reserved.

ニューノーマルにおける、オフィスの在り方や働き方が変わりつつある中、当施設ではオフィスでの変化する利用シーンに合わせたスペースを用意します。

- ・テレワークの浸透と共に高まる「TV 会議ができる場所」へのニーズに対して、個人ブースタイプの部屋を導入します。
- ・ONE on ONE やフィードバック面談、プレゼンテーション、雑談会など、多様化するオフィス内のコミュニケーションと会議室利用方法の要望に対し、無印良品による空間企画・内装家具プランニング案「過ごし方に合わせて選べる部屋」を４室（①「談話する」②「アイデアを出す」③「プレゼンする」④「一息つく」）導入します。

- ① 「談話する」部屋：ミーティングテーブルやチェアの代わりにゆったりくつろげるソファやクッションを設置し、雑談・面談・相談等の談話ができる部屋。



- ② 「アイディアを出す」部屋：
壁一面をマーカーで書き込める
天然木ボード仕様とし、居心地
よく、かつ積極的な意見交換が
しやすい部屋。



■計画地

➤ 名古屋駅近くの新たなランドマーク

（仮称）ノリタケの森プロジェクトは、名古屋駅から徒歩１２分、亀島駅から徒歩６分、栄生駅から徒歩１０分と主要三駅からアクセス可能な好立地にあります。

都市型モールとしての文化性・利便性に加え、ビジネス拠点としての機能も取り込み、新たなランドマークとして名古屋の魅力度向上に寄与できる施設づくりを目指してまいります。



■計画概要

- ・所在地：愛知県名古屋市西区則武新町三丁目
- ・敷地面積：約 57,000㎡
- ・延床面積：約140,000㎡
- ・総賃貸面積：約 37,000㎡（商業施設）、約22,000㎡（オフィス）
- ・建物構造：鉄骨造6階建て（立体駐車場7階建て）
- ・駐車台数：約 2,100台
- ・開店予定日：2021年 秋

【本件に関するお問い合わせ先】

イオンモール株式会社 広報部

TEL：043-212-6733